

# 区民や事業者等と

# 協働して進める事業

(平成19年度～平成23年度実施事業)

\*\*\* 掲出事業について \*\*\*

- ▶ 掲出事業は、事業の担い手が区民・事業者等である事業です。
- ▶ 目標ごとに、

## 平成23年度までの主要な取組み

として、今後5年間(平成19(2007)年度～平成23(2011)年度)に取り組む主要な事業を掲出しました。

- ▶ 「 」は、掲出した事業の通し番号です。
- ▶ 「再(番号)」は、前の項目に掲出した事業の再掲です。
- ▶ 「実施区分」は、「新規」「推進」「継続」「検討」の4区分です。
  - 「新規」は、今後5年間に実施する事業です。
  - 「推進」は、今後事業の拡大を含めてより推進していく事業です。
  - 「継続」は、今後事業の実施内容を見直しながらか引き続き実施していく事業です。
  - 「検討」は、実施の可能性を検討する事業です。

## 重点目標 1

# 男女共同参画の意識を社会全体に広げる

### 〔中項目 1 - 1〕 男女共同参画の意識づくり

平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>熟年者、障害者と子どもの交流、理解を深める機会の充実</b>			
1	出前ボランティア講習 ➢ ボランティアが小中学校へ出向いて車椅子介助・手話等の体験講習を実施する	・44 回 6,114 人参加 ・ボランティア 446 人	継続
2	総合人生大学の学生が主体的に地域活動に取組む	・社会活動体験(年 40 時間以上) ・大学祭での交流 1,300 人 来場 など	推進
3	指定管理者は、管理する施設(文化・スポーツ施設等)の事業を充実させる	各種公演等	継続
4	私のまちの知恵袋 ➢ 熟年者がすすくすくスクールにボランティアとして参加し、経験や知恵を子ども達へ伝える	・登録者 61 名 ・17 回実施	継続
5	お背中流し隊 ➢ 中学生が敬老の日に、区内の銭湯で熟年者の背中を流し、交流を深める	61 か所・小学生 288 人・ 中学生 198 人参加	継続
6	心身障害者(児)作品展示会の実施 ➢ 障害者団体が中心となって、障害者の生きがいの向上と障害への理解を深めるため実施	・参加 28 団体・5 人 ・来場 2,500 人 ・作品(絵画・陶芸・七宝・ レザー・書道・写真等)1,800 点 ・助成金 450,000 円	継続
7	地域ミニデイサービス ➢ ファミリーヘルス推進員が中心となりボランティアと協働して、虚弱及び閉じこもりがちな熟年者を対象に実施している介護予防活動を支援する	27 団体・279 回	継続

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>多様な学習機会の充実及び能力開発の促進</b>			
8	共育パートナー ➤ 区民やボランティア、教員志望の区内在住の大学(院)生が教育活動に参加する	延べ 3,577 人	継続
9	クラブ・部活動外部指導員等派遣 ➤ 地域の方が、小・中学校のクラブ・部活動の指導を行う	・小学校 13 クラブ ・中学校 126 クラブ	継続
10	チャレンジ・ザ・ドリーム ➤ 学区域を中心とした事業所で、区立中学校の 2 年生が、5 日間の職場体験を行う	・中学校全 33 校 ・生徒 4,797 人 *平成 17 年度協力事業所 1,305 事業所	継続
11	江戸川区少年少女合唱団	年 2 回公演・団員 127 人	継続
12	子ども会(年少)指導者養成講習会	6 回	継続
13	文化教養講座 ➤ 文化団体等が区民向けの講座を開催	10 講座・422 人参加	継続
14	総合人生大学の運営 ➤ 区民が共育・協働の学びの理念のもと、大学運営に積極的に参画する	・4 学科 2 年コース ・168 名在籍	継続

〔中項目 1 - 2〕意思決定の場面での男女共同参画

平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>区政への積極的な参加</b>			
15	(仮称)江戸川区男女共同参画区民アクション会議 ➤ 区民・事業者・各団体等の推進状況や課題への取組状況を報告し、意見交換を行う		新規
16	江戸川区外部評価委員会 ➤ 区民で構成する委員会が、区が実施している事業に関して、必要性・効率性等の視点から事業を評価する	39 事業	継続

## 重点目標2 区民と協働し、 あらゆる場面での男女共同参画を進める

### 〔中項目2 - 1〕家庭での男女共同参画

**平成23年度までの主要な取組み**

	具体的な取組み	平成18年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>多様な保育サービスの充実</b>			
17	保育ママ ➢ 保育ママである区民が、保護者が就労等で養育できない家庭の生後9週目から1歳未満の乳児を家庭的環境で育てるための制度	・保育ママ 215人 ・受託児 362人 (平成18年12月1日現在)	継続
18	グループ保育 ➢ 区民の子育てグループによる活動		検討
19	延長保育事業	・区立13園 ・私立21園	推進
20	病後児保育事業 ➢ 事業者が、病気の回復期にあって集団生活が困難なお子さんを預る事業	民間病後児保育施設 1か所へ助成	継続
<b>地域子育て支援サービスの充実</b>			
21	区が実施する事業にボランティアが参加し、保育サービスを実施する	機会を捉えて実施する	推進
22	子育てひろば事業 ➢ ボランティア等が運営を担い、親子(乳幼児)が自由に遊び、交流しながら、子育ての仲間づくりや情報交換を行う	19か所 (子ども家庭支援センター、共育プラザ、健康サポートセンター、民間子育てひろば等)	継続
23	ファミリー・サポート事業 ➢ 区民が育児支援を行う人(協会員)と受けたい人(依頼会員)となり、会員組織化して子育て家庭を支援する	活動件数 16,765回	継続

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
24	私立幼稚園の預かり保育	30 園	継続
25	子育てサポートひろば事業 ➤ ファミリーサポート協力会員が担い手となり、短時間子どもを預かることで、育児ストレス等の軽減を図る	(平成 19 年度新規事業) ・場所: 共育プラザ南篠崎 子育てひろば ・利用者: 子育てひろば利用者 ・利用料: 1時間 800 円	新規
26	すくすくスクールを活用した地域ぐるみの子育て支援の推進 ➤ 放課後等の教室・校庭・体育館などを活用し様々な活動を行う	小学校全 73 校	継続
再 2	総合人生大学の学生が主体的に地域活動に取り組む	・社会活動体験(年 40 時間以上) ・大学祭での交流 1,300 人 来場 など	推進
再 22	子育てひろば事業 (インターナショナルクラス)	清新町健康サポートセンターで実施	継続
<b>地域のネットワークによる子育て、見守り等の仕組みづくり</b>			
27	安全・安心まちづくり運動 ➤ 区民・区・警察等の関係団体が協力して犯罪を減少させ、安全で安心して暮らせるまちを目指す活動	418 団体・30,939 人	継続
28	青少年育成地区委員会の活動	18 地区委員会	継続
29	子ども会の活動	・136 団体 ・会員 11,462 人 ・育成者 6,533 人	継続
<b>子育てバリアフリー環境の整備</b>			
30	鉄道駅のエレベーター設置 ➤ 鉄道事業者による設置	1 駅・3 基設置	継続
31	ノンステップバスの導入 ➤ バス事業者による導入	70%導入 (平成 18 年 10 月現在)	継続
32	バリアフリーマップホームページ掲載	随時更新	継続
<b>熟年者への支えあい事業等</b>			
33	65 歳以上で食事づくりが困難なひとり暮らしの熟年者への配食サービス	8,789 人	継続

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
34	ふれあい訪問員 ➤ 訪問員として委嘱された区民が、60 歳以上のひとり暮らし世帯へ事故防止や安否確認、話し相手として訪問	委嘱者 170 人	継続
35	安心生活応援ネットワーク	民生・児童委員、地域包括支援センター及び区による目配り体制の充実	継続
36	福祉サービス苦情解決相談等	相談 598 件	継続
37	安心生活サポーター派遣 ➤ 日常生活に不安のある高齢者等の福祉サービスの利用支援、金銭管理支援	平成 19 年度新規事業	新規

〔中項目 2 - 2〕働く場での男女共同参画

平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>区内事業所の支援</b>			
38	産業ときめきフェア inEDOGAWA	・120 社(団体) ・15,500 人来場	継続
39	えどがわコラボ産学交流プラザ	交流会 2 回	継続
40	産業振興センターの運営		継続
41	えどがわ伝統工芸産学公プロジェクトの実施	・参加大学 230 名 (多摩美術大学・ 女子美術大学・ 東京造形大学) ・参加工芸者 11 名	継続
<b>就労に関する相談対応又は情報提供の実施</b>			
42	ほっとワークえどがわの運営 ➢ ハローワーク木場と連携し、仕事に関する相談・紹介を実施 ・マザーズセミナー等の情報提供(出産などで退職後、再就職を希望する女性を対象とした講座)	就職率 ・フルタイム 15.8% ・パート就職 27.2% ・家庭内就労 61.3%	継続
43	ヤングほっとワークえどがわの運営 ➢ おおむね 35 歳以下の方を対象とした就労支援	利用者 1,365 人	継続
44	若年者就職面接会 ➢ おおむね 35 歳以下の方を対象	採用者 20 人	継続

## 〔中項目 2 - 3〕 学校での男女共同参画

### 平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>進路指導における男女平等</b>			
再 10	チャレンジ・ザ・ドリーム(職場体験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校全 33 校</li> <li>・生徒(中学 2 年生)4,797 人</li> <li>＊平成 17 年度 協力事業所 1,305 事業所</li> </ul>	継続
<b>様々な学習機会の提供</b>			
再 1	出前ボランティア講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・44 回 6,114 人参加</li> <li>・ボランティア 446 人</li> </ul>	継続
再 8	共育パートナー	延べ 3,557 人	継続
再 9	クラブ・部活動外部指導員等派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 13 クラブ</li> <li>・中学校 126 クラブ</li> </ul>	継続
<b>性教育の取組みについての事例研究や情報交換と学校間での情報の共有化</b>			
45	PTA や NPO の協力		検討
<b>子どもをねらう性犯罪等に対する児童・生徒の意識の向上</b>			
46	セーフティー教室、不審者情報の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区立小学校全 73 校</li> <li>・区立中学校全 33 校</li> <li>・公立・私立幼稚園・保育 園、子ども家庭支援センタ ー、共育プラザ(不審者情 報の周知のみ実施)</li> </ul>	継続

## 〔中項目 2 - 4〕地域での男女共同参画

### 平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>ボランティア立区の推進</b>			
47	ボランティアセンターの事業	・登録数 258 団体(12,040 人) 個人 2,161 人 ・入門・養成講座 ・体験の機会提供 261 人 ・相談・問い合わせ 990 件 ・ボランティア募集・紹介 409 件 ・ホームページ(えどがわボラ ンティアnet)	継続
48	アダプト制度*の推進 ・まちかどボランティア ・緑のボランティア ・水辺のボランティア ・公園ボランティア	5,223 人 (161 団体・個人 90 人)	継続
49	環境をよくする運動 ➤ 区内一斉美化運動等環境をよくする地区協議会の活動	(春)29,669 人参加 (秋)47,091 人参加	継続
再 14	総合人生大学の運営	・4 学科・2 年コース ・168 名在籍	継続
再 27	安全・安心まちづくり運動	418 団体・30,939 人	継続
<b>コミュニティ活動の推進</b>			
50	町会・自治会活動	285 町会	継続
51	各団体の活動		継続
52	区民まつりの開催	550,000 人参加	継続
53	地域まつりの開催	14 会場・691,000 人参加	継続
54	区民運動会の開催	20 会場・59,300 人参加	継続
55	江戸川区総合防災訓練	・37 機関 ・2 協力団体 ・1,486 人参加	継続

#### 用語解説

\* アダプト制度 (Adopt System)

国や自治体が管理している道路や公園等の公共施設の一部を地域の方や企業、団体が、公共施設や花壇の管理、清掃等を通じ、環境美化活動をする制度です。

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>障害者の社会参加</b>			
56	福祉タクシー事業	・福祉タクシー券助成 65,674 冊 ・リフト付きタクシー運行委託 2,513 件	継続
57	スポーツ大会への参加	ボウリング大会 531 人参加	継続
再 6	心身障害者(児)作品展示会への参加	・参加 28 団体・5 人 ・来場 2,500 人 ・作品(絵画・陶芸・七宝・ レザー・書道・写真等)1,800 点 ・助成金 450,000 円	継続
<b>子どもと熟年者・障害者との交流の促進</b>			
再 1	出前ボランティア講習	・44 回 6,114 人参加 ・ボランティア 446 人	継続
再 2	総合人生大学の学生が主体的に地域活動 に取組む	・社会活動体験(年 40 時間 以上) ・大学祭での交流 1,300 人 来場 など	推進
再 4	私のまちの知恵袋	登録者 61 名・17 回実施	継続
再 5	お背中流し隊	61 か所・小学生 288 人・ 中学生 198 人参加	継続
再 7	地域ミニデイサービス	27 団体・279 回	継続
<b>子どもの健全育成</b>			
58	健全育成のための地域活動 ➢ 区内各地域で、あいさつ運動・地域キャ ンプ・ナイトウォーク等を実施	教育委員会後援名義 使用承認 18 件	継続
59	共育プラザの運営 ➢ 中・高校生の活動の拠点	6 か所・243 団体登録	継続
再 26	すくすくスクール	小学校全 73 校	継続
60	青少年委員の活動	61 人	継続
61	体育指導委員の活動	51 人	継続
<b>窓口や開館時間の延長</b>			
62	指定管理施設での柔軟な対応	機会を捉えて実施する	継続
<b>バリアフリーの推進</b>			
63	福祉のまちづくりの推進(バリアフリー新 法、東京都福祉のまちづくり条例、区住宅 等整備条例に基づく届出等)	145 件	継続
再 30	鉄道駅のエレベーター設置	1 駅・3 基設置	継続
再 31	ノンステップバスの導入	70%導入 (平成 18 年 10 月現在)	継続
再 32	バリアフリーマップホームページ掲載	随時更新	継続

## 重点目標 3

# 暴力を根絶し、男女が健康的な生活を送ることができる社会を実現する

### 〔中項目 3 - 1〕女性に対するあらゆる暴力の根絶

#### 平成 23 年度までの主要な取組み

	具体的な取組み	平成 18 年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>子どもをねらう性犯罪等に対する児童・生徒の意識の向上</b>			
再 46	セーフティー教室、不審者情報の周知	・小学校全 73 校 ・中学校全 33 校 ・幼稚園全 6 園 (不審者情報のみ)	継続
<b>虐待防止</b>			
64	児童虐待防止対策 「江戸川区子どもの保護に関する地域協 議会」の開催	・代表者会議 1 回 ・実務者会議 2 回 ・ケース検討会議 39 回	継続
65	民生・児童委員の活動	429 人	継続
<b>環境の整備</b>			
再 27	安全・安心まちづくり運動	418 団体・30,939 人	継続
再 49	環境をよくする運動 (区内一斉美化運動)	(春)29,669 人参加 (秋)47,091 人参加	継続

## 〔中項目3 - 2〕生涯を通じた健康支援

	具体的な取組み	平成18年中の事業量 (参考)	実施 区分
<b>多様な手法と機会を活用した情報提供・意識啓発</b>			
66	ファミリーヘルス推進員活動 ➢ 地域の健康づくりを推進するため、健康ウォーキング大会や健康講座の開催、地域ミニデいの運営等を実施	・ファミリーヘルス推進員 373人 ・地域健康講座の開催 69回 延べ3,355人参加	継続
67	薬の相談事業 ➢ 薬剤師会が病院の処方薬や市販薬の飲み合わせ等の相談と講演会を実施	・相談者 259人 (平成19年度新規事業) ・おくすりホットライン(フリーダイヤル) ・おくすり相談窓口(事前予約制) ・講演会(年2回程度実施予定)	推進
68	薬物乱用防止推進江戸川地区協議会の活動	区立中学校を対象に、ポスター・標語コンクールの実施と、入選作品を用いた区民まつりでのPR活動	継続
69	薬物乱用教室の開催 ➢ 警察や経営者の地域奉仕団体が、小・中学校に出向いて薬物乱用による健康被害について授業を実施	・小学校 49校 ・中学校 28校 (平成17年度)	推進
<b>介護予防の推進</b>			
再 7	地域ミニデイサービス	・27団体・279回実施	継続
<b>健康診断・診療の充実</b>			
70	区医師会等の関係機関と連携した区民健(検)診事業の実施	基本健診・がん検診・成人歯科健診等	継続
71	休日・夜間等診療事業の実施	48,580人受診	継続
72	在宅訪問歯科診療・在宅訪問歯科保健指導	・診療 44人 ・保健指導 7人	継続
<b>スポーツやサークル活動の促進のための支援の充実</b>			
73	コミュニティスポーツリーダーの活動	38種目・317人登録	継続
74	スポーツ講座の開催	20講座、体力テスト4か所	継続
75	区民総合体育祭等大会の開催	春秋 45,420人参加	継続
76	サークル団体の施設利用における優遇	3,373団体 (平成18年10月末現在)	継続
77	文化祭等の開催	総合芸能祭ほか、4展・6大会	継続
<b>性教育の取組みについての事例研究や情報交換と学校間での情報の共有化</b>			
再 45	PTAやNPOの協力		検討